



11 カトリック弘前教会
[百石町小路 20 明治 43 年建築]
堀江佐吉の弟、横山常吉が施工した尖塔をもつロマネスク様式の木造建築。神の救いの歴史を表現したステンドグラスが美しい彩を添えています。



12 翠明荘 (旧高谷家別邸)
[元寺町 69 昭和 8 年建築]
登録有形文化財。青森銀行頭取を務めた高谷英城の別邸。総檜・入り母屋造りの建物のほか、洋館は旧帝国ホテル「ライト館」風の建物となっています。



13 石場旅館
[元寺町 55 明治 12 年建築]
登録有形文化財。黒塗りの付け梁と白い漆喰壁が、城下町弘前の風情を醸し出している老舗の旅館です。



14 旧杉山醫院
[百石町小路 3 明治期建築]
明治期に建てられた母屋に、昭和 20 年代に増築された医院部分とともに創業当時の姿がよく残されている建物です。現在は和の建物を生かした北欧家具店として活用されています。



15 竹田家住宅
[下白銀町 15 大正 6 年建築]
江戸時代に同地にあったとされる武家住宅の形式を受け継いでいる古色を残した建物です。



16 津軽藩ねぶた村 (蔵)
[亀甲町 61 慶応元年 (1865 年) 建築]
藩の米蔵として建てられ、後に小学校の校舎や味噌蔵としても活用された土蔵は、現在では津軽漆やござん刺し、弘前こけし、津軽焼、津軽炭など弘前の民芸品の工房として活用されています。

弘

前公園にほど近い文化センター前バス停から出発します。弘前公園周辺の洋風建築と和風建築を見ながら伝建地区を目指し弘前公園の外堀を歩きます。武家屋敷の町割りを通り弘前公園に入り、本丸から岩木山を堪能したあとと前川建築を見て土手町循環バスのルートにもどるコースです。

所要時間: 約 1 時間 21 分

